

SKIP シティ国際 D シネマ映画祭 傑作短編映画 3 作品を MOVIX 川口にて特別上映が決定 高齢化社会 日本の現実を三人の若手監督が劇写する！

世界に先駆けてデジタルで撮影・制作された映画のみにフォーカスし、才能ある映像クリエイターの発掘・支援を目的に2004年にスタートした「SKIP シティ国際 D シネマ映画祭」。2011年開催の短編部門ノミネート作品の中から、国内外の映画祭で高い評価・賞賛を受けている傑作短編作品を、今回、熱いご要望にお応えして、MOVIX 川口での特別上映が決定いたしました。新進気鋭の若手監督が織りなす、“介護”という社会性テーマを、さまざまな角度から捉えた趣向の異なる3作品を一挙上映いたします。

記憶のひとしづく A Drop of Memories 監督：畑中 大輔 <2011年/日本/23分>



©ショートストーリーなごや実行委員会

母の記憶から“私”が消えた時…。

認知症の母は娘・理恵子のことをヘルパーだと思いついでいる。理恵子はやり場のない気持ちを抱えながら、嫁いだ姉の発案で母が大好きだった映画館へ父とともに行くことにした。

出演：占部房子、高橋かすみ、三田村周三、川崎桜

SKIP シティ国際 D シネマ映画祭 2011 で、短編部門グランプリ・最優秀作品賞を受賞。高い支持率で観客賞も同時受賞。第14回小津安二郎記念蓼科高原映画祭、山形国際ムービーフェスティバルで準グランプリを受賞。

ケンとカズ Ken and Kazu 監督：小路 紘史 <2011年/日本/23分>



ヤクの売人やってたって、親の介護からは逃れられないんだよ。

麻薬の運び屋・ケンとカズ。カズは母親のために足を洗うつもりだ。そんな中、二人の横領が組織にバレて、カズは拉致されてしまう。カズが足を洗うことを快く思っていないケンが…。

出演：野村竜也、毎熊克也、神社勝之、林知亜季、曾我祐介、廣瀬貴士

SKIP シティ国際 D シネマ映画祭 2011 で、短編部門・奨励賞受賞。ロッテルダム国際映画祭 2012・スペクトラム・ショート部門にて上映。リスボン国際インディペンデント映画祭にて招待上映。

此の岸のこと On This Side 監督：外山 文治 <2010年/日本/30分>



©Liner Notes

妻の介護をする私も…老いました。

老いた夫は長年に渡る妻への介護の果てに自らの体を患い、妻よりも命の燈火が少ないことを知る。想い出の湖畔…錆びたボートを沖へと漕ぎ出した夫婦を待っていたのは…。

出演：遠山陽一、百元夏繪

SKIP シティ国際 D シネマ映画祭 2011 で上映後、モナコ国際映画祭 2011・短編部門にて、最優秀作品賞、最優秀芸術映画賞、最優秀博愛映画賞、最優秀撮影監督賞、最優秀共演者賞の五冠を受賞。

SKIP シティ国際 D シネマ映画祭 2011 傑作短編映画上映 @MOVIX 川口

- ▶ 上映日時：2012年6月17日(日) 12:40 開場 / 13:00 上映開始
- ▶ 上映劇場：MOVIX 川口 (埼玉県川口市並木元町 1-79 アリオ川口 3F)
※詳細情報は劇場ウェブサイトでご確認ください。<<http://www.movix.co.jp/kawaguchi/>>
- ▶ 鑑賞料金：500円 ※発売日時：6月13日(水) 正午より、MOVIX 川口劇場窓口にて販売開始